

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第155号 2017年7月

やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 ☎220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 ☎045-412-2255 URL:http://www.ktm.or.jp E-mail: midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

涼を感じながらのフィールドウォッチング



<花>

<茎>

<葉>

この時期街中は暑いですが、やどりきで涼を感じながら、植物・動物ウォッチングはいかがでしょうか？

このツル性の樹木は「ジャケツイバラ (蛇結茨)」といいます。イバラとつくとバラ科の仲間かと思ってしまうのですが、種子を見ると鞘につつまれており、マメ科の仲間だということがわかります。ただ、同じマメ科でも身近なカラスノエンドウや街路樹のエンジュの花の形は似ている(蝶形花)けれど、これは違うと思われるかもしれません。実を言うと、前記2種はマメ科マメ亜科に属し、ジャケツイバラはマメ科ジャケツイバラ亜科に属します。ジャケツイバラ亜科はマメ科の中で最も祖先的とされ、バラ科に近縁な植物から進化したものと考えられています。それ故、花の形が異なります。

マメ科には亜科がもう1つあり、該当種が水源林ゲート付近で見られます。花は蝶形花にも、このジャケツイバラにも似ていません。

花は6~7月に咲きますので、よろしければ是非見つけてください。

⇒答えは裏面に記載してあります。

(科の記載はAPG分類によります)。

<鞘 (果実) >





葉がウリに似ているためついた名
ウリノキ (ミズキ科)



花が梅に似ているウツギの仲間
バイカウツギ (アジサイ科)



果実酒がおいしい
ガマズミ (レンプクソウ科)



イバラの名は棘に由来
アズマイバラ (バラ科)



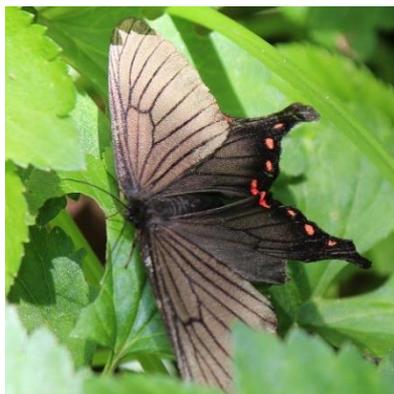
生薬のショウマに花が似る
アカショウマ (ユキノシタ科)



春の七草のハコベに近縁
サワハコベ (ナデシコ科)



別名のボロギクは残念な名
サワギク (キク科)



毒草を食べる蝶に擬態し防衛を図る
アゲハモドキ (アゲハモドキガ科)



昆虫の卵が入っている揺籃
オトシブミの仲間 (オトシブミ科)

8月の水源林

8月、お子さんたちは夏休みですね。8月5、6、19、20、26日は、「水の中の生き物を探そう」と称したお子さんが楽しめる企画を行っております。それ以外の土日にも癒やし体験等を行っております。

夏休みはご家族で是非やどりきへ。みなさまのお越しをお待ちしております。

- 表面の答え：ネムノキ (マメ科ネムノキ亜科)



水生生物の観察

ネムノキ

